

再生可能エネルギー対策

「減らす」取り組みから「創る」取り組みへ



太陽光発電や水力発電といった自然エネルギーを活用した再生可能エネルギーの開発は、地球温暖化防止にも寄与します。未来の子どもたちに豊かな環境を残していくためにも、再生可能エネルギーの開発を進めていきます。



COOP黒河川水力発電所

2018年から事業検討を行い、2023年より工事着工、2025年6月に完成し運転を開始しました。流量1.8m³/s、落差34.0m、発電出力499kW、年間総発電量3,130MWの水力発電所です。一般家庭約1,000軒分の電力をまかなう発電所となっています。エネルギー源は水なので、自然を汚すことやCO₂を排出することなく発電を行うことができます。6月には関係者立ち合いのもと開所式を行いました。20年間はFITの固定価格買取制度を活用した売電を行います、以降も地域の電源として活用し続ける予定です。



太陽光発電システムの設置拡大

固定価格買取制度を活用し、太陽光発電の設置を進めてきましたが、2021年度からは、自家消費型太陽光発電の導入を進めています。2024年度にはハーツはるえ・恐竜、カタログセットセンターに自家消費型太陽光発電設備を導入しました。太陽光発電は、FITで2274.5kW、自家消費で2224kW、合計4498.5kWの設備容量となりました。



生協グループの発電設備（FIT15ヵ所、自家消費11ヵ所）※2025年4月現在

【FIT】	・丸岡物流センター(坂井市) 450kW	・ハーツ志比口(福井市) 49.5kW
	・本部センター(福井市) 30kW	・ハーツさばえ(鯖江市) 49.5kW
	・店舗物流センター(福井市) 250kW	・ハーツたけふ(越前市) 49.5kW
	・丹南センター(鯖江市) 49.5kW	・ハーツつるが(敦賀市) 49.5kW
	・敦賀センター(敦賀市) 49.5kW	・ハーツわかさ(小浜市) 49.5kW
	・ハーツはるえ(坂井市) 49.5kW	・第2生鮮加工センター(福井市) 49.5kW
	・ハーツ羽水(福井市) 49.5kW	・北陸トラック(福井市) 1000kW
	・ハーツ学園(福井市) 49.5kW	FIT合計 2274.5kW
【自家消費】	・要冷物流センター(福井市) 750kW	・ハーツさばえ(鯖江市) 100kW
	・カタログセットセンター(福井市) 126kW	・ハーツ神中(鯖江市) 150kW
	・ハーツはるえ(坂井市) 187.5kW	・ハーツたけふ(越前市) 125.5kW
	・ハーツ羽水(福井市) 100kW	・ハーツつるが(敦賀市) 100kW
	・ハーツ志比口(福井市) 126kW	・ハーツわかさ(小浜市) 333kW
	・ハーツ恐竜(福井市) 126kW	自家消費合計 2224kW
		FIT+自家消費 4498.5kW